

















# 機種別搭載機構比較表

機種	屋内	屋外	リクライニング機構			角度可変機構			掲載ページ
			 ティルト	 背リク	 新リク	 脚エレベーター ディンブ	 股関節 角度可変	 足関節 角度可変	
 RV-pocket II v	○	◎	○	-	-	-	△ 部品交換で 背座間角調整可能	-	07
 WRB II	○	◎	-	○	○	◎ ワンタッチ式	△ ケアポジション	◎ ワンタッチ式	08
 REST wagon II e	○	◎	○	○	-	◎ ワンタッチ式	-	◎ ワンタッチ式	09
 T-wagon	○	◎	○	-	-	-	-	△	10
 MABe	○	◎	○	○	-	◎ ワンタッチ式	◎ 座フレーム前方角度可変 + 背リクで角度可変可能	○ アジャスター式	11
 新リク車いす	○	◎	-	-	○	◎ ワンタッチ式	-	-	12
 PROSTAR	○	○	○	-	-	-	-	-	13

機 種	屋内	屋外	リクライニング機構			角度可変機構			掲 載 ページ
			 ティルト	 背リク	 新リク	 脚 エレベ ー ディン グ	 股関節 角度可変	 足関節 角度可変	
 Pit II	◎	△	○	-	-	-	○ 座フレーム 前方角度可変式	-	14
 MAKe	◎	×	○ 前傾～後倒	○	-	○ ワンタッチ式	◎ 座フレーム前方角度可変 + 背リクで角度可変可能	○ アジャスター式	11
 FABY	◎	×	-	-	○ ターンバックル調整式	-	○ ターンバックル調整式	-	15
 Aqua Pit II	◎	×	○	-	-	-	○ 座フレーム 前方角度可変式	-	18
 Car Seat-STD	△ オプション	○ 車内	-	○	-	-	-	-	17
 カーシート	×	○ 車内	-	-	○	-	-	-	17
 PW	○	◎	○	-	-	-	-	-	19
 PC	◎	×	○	-	-	-	-	-	19

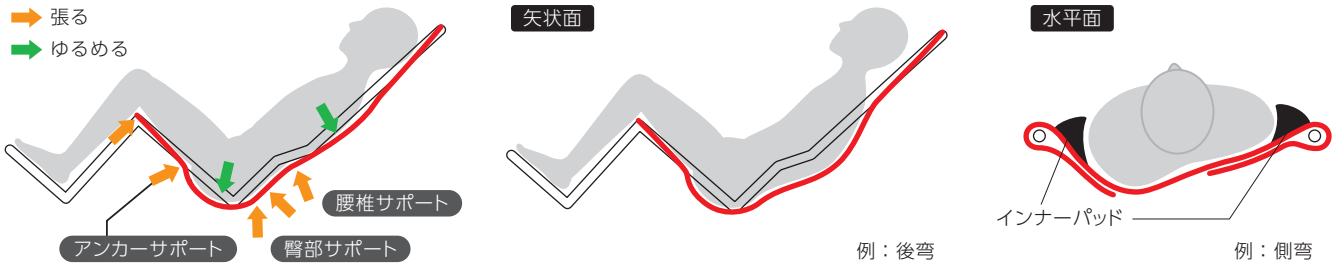
## ■ 調節スリングシートについて



### 調節 スリング シート

使用される方の身体特性、並びに使用目的によって異なる一人一人の姿勢に対応するため、多くの製品のバックサポート及び座シートに調節スリングシートを採用しています。

フレームの左右からわたる帯状のスリングベルトの張り具合を調整することで、身体の矢状面に加え水平面を整えることができます。



バックサポートは、①骨盤の前後の傾き ②体幹の前後の傾き ③腰部の支えを考慮して調整します。また、左右の張りを変えることができるので、側弯による背中肋骨隆起などの非対称にもある程度対応できます。

座シートは臀部(座骨周辺)をゆるめてお尻を包み込むようにし、座骨前方から大腿部はしっかりと張って臀部を安定させ、前すべりを起きにくくするのが一般的です。

## ■ 体幹パッド・骨盤パッドについて



### 体幹パッド

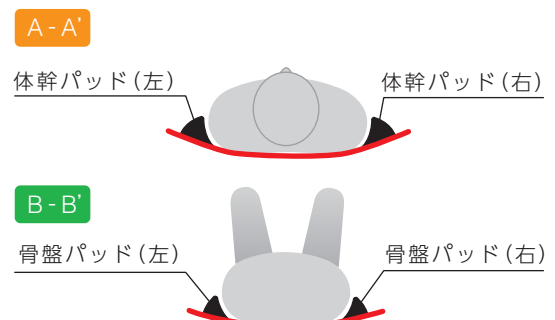
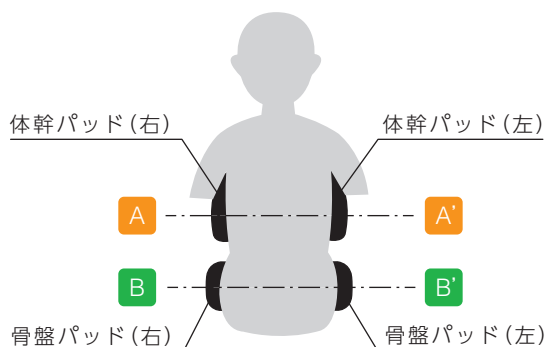
胸郭下部から上部体幹の重みを受け支えるように体幹部の側方をサポートし、体幹部の横倒れや水平面方向のころがりを防ぐよう、バックサポートの調節スリングシートと胸郭との隙間を埋めるように取り付けます。

側弯などの影響で姿勢のくずれに左右差がある場合には、取り付け位置・高さが左右非対称になる場合もあります。


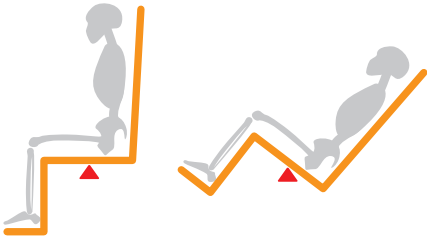

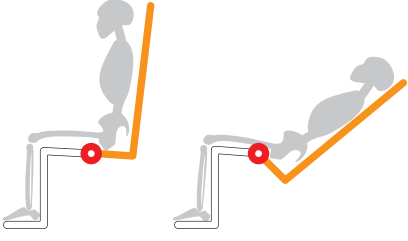

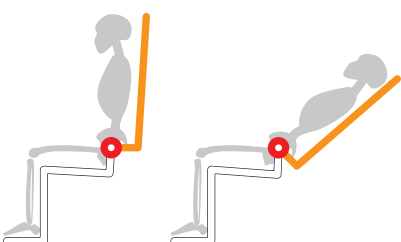

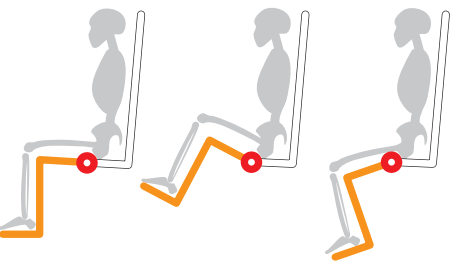

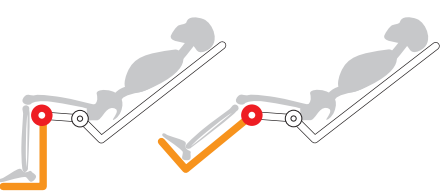

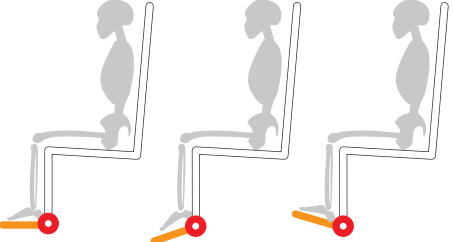


### 骨盤パッド

骨盤部中央あたりの高さで側方からサポートします。骨盤の傾き、回旋を考慮して調節スリングシートと骨盤部との間に下図のように取り付けます。



## リクライニングその他角度可変について

		搭載機種	掲載ページ
	<p>ティルト</p>  <p>バックサポートと座シートの角度が固定のまま後方に倒れます。体の各部(頭部、体幹、下肢など)の位置関係が変わりません。</p>	<p>REST wagon II e _____ 09 T-wagon _____ 10 RV-pocket II v _____ 07 MABe _____ 11 Pit II _____ 14 MAKe _____ 11 Aqua pit II _____ 18 PW _____ 19 PC _____ 19</p>	
	<p>新方式リクライニング</p>  <p>バックサポートと座シート後部が一緒にリクライニングします。バックサポートを倒しても体幹部とバックサポートのずれが生じない新しい方式のリクライニングです。</p>	<p>WRB II _____ 08 新リク車いす _____ 12 FABY※ _____ 15 カーシート※ _____ 17</p>	<p>※印の製品はフレーム構造に取り入れたもので自在にリクライニングできるものではありません</p>
	<p>背リクライニング(支点オフセット)</p>  <p>バックサポートが後方に倒れます。リクライニングの支点が股関節の付近にある(オフセットしている)ため、一般的なリクライニングよりも身体とバックサポートのずれが少ないリクライニングです。</p>	<p>REST wagon II e _____ 09 WRB II _____ 08 MABe _____ 11 MAKe _____ 11</p>	
	<p>股関節角度可変</p>  <p>股関節の角度設定を「新方式リクライニング」と同じ考え方で変えることができます。一人一人異なる身体状況に合わせるために、または休憩場面から作業活動場面において、それぞれの姿勢に対応するために股関節の角度設定がおこなえます。</p>	<p>MABe _____ 11 Pit II _____ 14 MAKe _____ 11 FABY _____ 15 Aqua pit II _____ 18</p>	
	<p>膝関節角度可変</p>  <p>レッグサポートの角度をワンタッチで変えることができます。一人一人異なる身体状況に合わせるために、または休憩場面から作業活動場面において、それぞれの姿勢に対応するために膝関節の角度設定がおこなえます。</p>	<p>REST wagon II e _____ 09 WRB II _____ 08 MABe _____ 11 新リク車いす _____ 12 MAKe _____ 11</p>	
	<p>足関節角度可変</p>  <p>フットサポートの角度を設定できます。休憩場面から作業活動場面において、それぞれの姿勢に対応するために足関節の角度設定が楽におこなえます。</p>	<p>REST wagon II e _____ 09 WRB II _____ 08 MABe _____ 11 MAKe _____ 11</p>	

# ■ フレームの動きと姿勢の変化

	図 解	A メリット
① 一般的なリクライニング		<ul style="list-style-type: none"> <li>① フルフラットが可能</li> <li>② オムツ交換が可能</li> <li>Ⓐ 体圧分散が得られる</li> <li>㉑ 臥位に近い休息姿勢が可能</li> </ul>
② ティルト		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 身体全体が一体で傾くため、ずれが生じない(後傾してもフレーム支持部と身体とのずれが生じない)</li> <li>② 身体全体が一体で傾くため、股関節・膝関節に拘縮がある場合などは安全である</li> </ul>
③ ①+② ティルト & 一般的なリクライニング		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 体圧分散が得られる</li> <li>② ②に比べて腹部の圧迫が軽減される</li> <li>Ⓐ 一般的なリクライニングの欠点がティルトを加えることである程度補える</li> </ul>
④ 新方式リクライニング		<ul style="list-style-type: none"> <li>① リクライニング時にバックサポートと身体とのずれが生じない(モールド型背もたれ可能)</li> <li>② -B-口、の欠点解消</li> <li>Ⓐ 座圧・仙骨圧が減少する</li> <li>㉑ ①の欠点がない</li> </ul>
⑤ ②+④ ティルト & 新方式リクライニング		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新方式リクライニング・ティルトどちらを使って傾けても身体とのずれが生じない(介助者が間違えにくい)</li> <li>② 前傾・前受の姿勢のまま、身体全体を一体で変換できる(下腿部を下げた姿勢)</li> <li>Ⓐ ④-B-口、の問題を解消している</li> </ul>
⑥ ④+①(オフセット) 新方式リクライニング & 背リクライニング(オフセット)		<ul style="list-style-type: none"> <li>① ①~⑤に比べて腹部が十分に広がる</li> <li>② 臥位に近い休息姿勢が可能</li> <li>Ⓐ 身体が生じない</li> <li>㉑ 側臥位も可能(フラットに近い設定)</li> <li>Ⓐ ②に比べるとオムツ交換がしやすくなります</li> </ul>
⑦ マルチ角度可変I(②or④) ティルト or 新方式リクライニング + 股・膝関節角度設定		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 股関節・膝関節の角度設定が行えるため、股関節・膝関節の拘縮がある場合に良い</li> <li>② ティルトと新方式リクライニングの選択が可能</li> <li>Ⓐ 股関節屈曲位・伸展位が選択できる</li> <li>㉑ 身体状況の変化に対応可能</li> <li>Ⓐ 多種多様な椅子座位が実現できる</li> </ul>
⑧ マルチ角度可変II(②+①(オフセット)) ティルト & 背リクライニング(オフセット) + 股・膝関節角度設定		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 股関節・膝関節の角度設定が行えるため、股関節・膝関節の拘縮がある場合に良い</li> <li>② 股関節屈曲位・伸展位が選択できる</li> <li>Ⓐ 身体状況の変化に対応可能</li> <li>㉑ 多種多様な椅子座位が実現できる</li> <li>Ⓐ 腹部の圧迫が軽減できる</li> <li>Ⓐ ②に比べるとオムツ交換がしやすくなります</li> </ul>

B デメリット	C 対象者	D その他	搭載機種
<ul style="list-style-type: none"> <li>① リクライニング時にバックサポートと身体のずれが生じる</li> <li>② リクライニング時に座シートが滑り角になり骨盤が前ずれを起こし仙骨座りになる</li> <li>③ リクライニングした状態から起こすときに、腹部の圧迫が起こり骨盤が前方へ押し出されるなどして座骨、仙骨への圧が増加する(仙骨座りになる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 筋力低下がみられる人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① リクライニングを繰り返すと、骨盤のずれが著しく車いすから落ちそうになり非常に危険であり、基本的にはこのタイプはリスクが大きく④⑤⑥⑦⑧へ移行が望ましい</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 体幹部がつぶれたり、腹部の圧迫がある状態でティルトしてもつぶれや腹部の圧迫は解消されない</li> <li>② 股関節や膝関節が一定の角度のままティルトすることになり、関節や筋などの生理的な休息は得られない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 筋力低下がみられる人</li> <li>② 脊柱変形がみられる人</li> <li>③ C.P 筋ジスなど</li> <li>④ 股関節・膝関節に拘縮のある人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 体幹のつぶれが大きい場合は、ティルトより④⑤⑥が望ましく、⑥⑧がより有効である</li> <li>② 操作が複雑でないので、使い易い</li> </ul>	T-wagon RV-pocket II v PW PC Pit II Aqua pit II REST wagon II e
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 一般的なリクライニングの欠点である身体のずれや骨盤の滑りを補うものであるが、一般的なリクライニング、ティルトの欠点を残している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 筋力低下がみられる人</li> <li>② 脊柱変形がみられる人</li> <li>③ C.P 筋ジス等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 基本的には、デメリット部分が大きく、→④⑤⑥⑦⑧へ移行が望ましい</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>① ②-B-イ. の欠点を少し残している</li> <li>② バックサポートの角度に限度がある(バックサポートの角度が40度を越えると座シートが山状になるため)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 筋力低下がみられる人</li> <li>② 脊柱変形がみられる人</li> <li>③ C.P 筋ジスなど</li> <li>④ 高齢者</li> <li>⑤ 頸損</li> <li>⑥ ALS</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 電動アクチュエーターとのセットで自力で休息ができる(ずれ落ちの危険が少ない)⇒休息の自立</li> <li>② ①のタイプの電動リクライニングは非常に危険である</li> <li>③ 注:座奥行に注意(深すぎると倒した時に膝窩を圧迫する→うまく利用して仙骨部の除圧に使える)</li> </ul>	新リク車いす(FABY)(カーシート)WRB II
<ul style="list-style-type: none"> <li>① ティルトのみを使用した場合は、②-B-イ. の欠点が残る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 筋力低下</li> <li>② 省エネ姿勢が有効な人</li> <li>③ 脊柱変形がみられる人</li> <li>④ 高度側弯・後弯がみられる人</li> <li>⑤ C.P 筋ジスなど</li> <li>⑥ ほぼ全て</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 前傾前受は⑦⑧でも良いが、乗せたまま変更できるので⑨の方が使い易い</li> <li>② 注:ティルトした状態から新方式リクライニングを起こすと、屈曲のきつい状態になってしまう(誤使用操作の可能性がある)→股関節の屈曲の制限がある場合特に注意</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 背リクのみを使用した場合は、①-B-ロ. の欠点が残る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 極端な筋力低下がみられる人</li> <li>② 腹部の圧迫がおきやすい人</li> <li>③ 高度側弯・後弯がみられる人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 高度側弯で肋骨と骨盤のぶつかりがあり痛がっている場合に有効</li> <li>② 十分な休息姿勢の提供</li> <li>③ 注:新方式リクライニングを起こしすぎないよう注意が必要(バギータイプの場合)</li> <li>④ 注:基本は「新リク」で角度可変→補助的に背リクを用いる</li> </ul>	WRB II
<ul style="list-style-type: none"> <li>① ティルトのみを使用した場合は、②-B-イ. の欠点が残る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全てにおいて大体良い</li> <li>② 省エネ姿勢が有効な人</li> <li>③ 過緊張がみられる人</li> <li>④ 股関節・膝関節の拘縮がみられる人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 姿勢が決定しにくいときには、あらゆる姿勢に変更できる</li> <li>② 測定(評価)いすとして使える</li> <li>③ 固定フレームが望ましい</li> <li>④ ⑤と⑦は機能的に重なる部分が多いが股関節が拘縮している場合は⑦⑧が良い</li> <li>⑤ リクライニング時に①②のリスクがほとんどなく安全な休息が得られる</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 背リクのみを使用した場合は、①-B-ロ. の欠点が残る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全てにおいて大体良い</li> <li>② 省エネ姿勢が有効な人</li> <li>③ 過緊張がみられる人</li> <li>④ 股関節・膝関節の拘縮がみられる人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ⑦の機能にずれの少ないオフセット背リクライニング機能をプラスしたものの</li> <li>② 基本ティルトであり、伸展緊張や伸展位拘縮のある人には、④⑤⑥⑦より有効かつ安全である</li> </ul>	REST wagon II e MABe MAKE

リクライニング時に身体がずれない、骨盤が滑らないタイプ

② ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

リクライニングした状態から起こすときに腹部の圧迫、骨盤の押し出しが起こらないタイプ

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

腹部を広げる(圧迫を除去)タイプ

大 ① ⑥ ⑧  
中 ④ ⑤  
小 ②

股関節の可動域制限がある場合には

② ⑦ ⑧

(①③④⑤⑥は背～座のひらき角を動かすときに注意が必要)

モールドバックサポートが可能なタイプ

② ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

簡易側臥位も可能なタイプ

① ⑥ ⑧

省エネ姿勢を提供できる

⑤ ⑦ ⑧

前傾前受けに向いている

⑤ ⑦ ⑧



# RV-pocket II v

これまでのRV pocketシリーズの座り心地を大事に、使いやすさに磨きをかけてNEWカラーを追加しました。



この製品はQRコードで詳しい内容をご覧いただけます。



在庫製品

- 無段階ティルト機構  
座角0度~45度、背座角95度(※オプション部品で105度、115度設定に変更可)、背角85度~40度(水平から)
- 背高さ調節機能を基本装備
- 体幹パッド、骨盤パッドは、標準高さ50mmとハイタイプ70mmが選択できます。
- ヘッドサポートやアームガードなど肌が接触しやすい部分には、肌触りが優しく通気性の良いニット生地を採用しました。
- バックサポートカバー、座面シートの芯材には除圧効果があり洗濯もしやすい立体編み物のフェュージョンを採用。
- 荷台スペースを広くとったベースフレーム。
- 押し手ハンドルはプッシュ式による高さ(角度)可変式
- オプションでアンダートレイを準備しています。

### ■ 無段階ティルト



### ■ 成長対応機能とプッシュ式の押し手ハンドル



### ■ 折りたたみ



## ■ オプション

 ヘッドサポートI型 ヘッドサポートII型	 胸ベルト、骨盤ベルト	 胸肩ベルト
 トランクサポートベルトI型 骨盤サポートベルト	 トランクサポートベルトII型	 体幹パッド、骨盤パッド ハイタイプ 標準→50mm 70mm
 アームサポート金具 ※	 背折れ機構部品 105度/115度(背座間角度)	 モールド座面
 アンダートレイ	 上肢保持用テーブル	 アームガード、フラップ式
 日よけ	 介助ブレーキ	 転倒防止装置

※ 肘あての木部は別途オプションになります。

■ サイズ	S・M・L・LL
■ フレームカラー	■ 黒
■ シートカラー	



シアンブルー



コスモスピンク



ブラックベージュ



アッシュブラック



# 新方式リクライニング & 背リクライニング



## WRB II

座った姿勢から寝た姿勢までの姿勢変換とケアポジションを備えたバギーです。



この製品はQRコードで詳しい内容をご覧いただけます。



受注製作

※ISO (国際規格) による衝突安全テスト [ISO7176-19AnnexA] に S サイズから LL サイズまで全てのサイズで合格しました。

- 無段階新方式リクライニング+背リクライニング機構 (支点オフセット)  
後座角 20度~45度、背・後座角度 95度~141度
- 各サイズで座面の高さが 6 cm 高い仕様をオプションで準備しています。
- 背高さ調節機構を基本装備
- 体幹パッド、骨盤パッドは、標準高さ 50 mm とハイタイプ 70 mm が選択できます。
- ヘッドサポートやアームガードなど肌が接触しやすい部分には、肌触りが優しく通気性の良いニット生地を採用しました。
- バックサポートカバー、座面シートの芯材には除圧効果があり洗濯もしやすい立体編み物のフュージョンを採用
- 荷台スペースを広くとったベースフレーム
- レッグサポートエレベーター+フットサポート角度可変機構
- 押し手ハンドルはプッシュ式による高さ(角度)可変式
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 座シート奥行・フットサポート高さ調節式
- アームガードを基本装備

### ■ 新方式リクライニング



### ■ 新方式リクライニング + 背リクライニング



### ■ エレベーター + フットサポート 角度可変



### 〈ケアポジション〉

バックサポートと前座やレッグサポートの角度をかえ、お着替えやおむつ替えなどが快適におこなえます。



### ■ 新方式リクライニング + 背リクライニング + ケアポジション



### ■ ISO (国際規格) による衝突安全テスト※



### ■ 折りたたみ



たくさんの荷物を載せたいときは「きやるる」を取り付けることができます。製品の購入については取扱業者、(株)こっさへお問い合わせください。



装着した状態で折りたたみができます



きやるる ホームページ

## ■ オプション

ヘッドサポート	胸ベルト、骨盤ベルト	体幹パッド、骨盤パッド	日よけ
アームサポート金具	外転パッド	車載時固定フック	
アンダートレイ	トランクサポートベルト I 型 骨盤サポートベルト	トランクサポートベルト II 型	
上肢保持用テーブル	転倒防止装置	介助ブレーキ	

5つのフレームカラーに3つのシートカラーで15通りのパターンからお好みの1台をセレクトしてください



■ サイズ	S・M・L・LL
■ フレームカラー	
■ シートカラー	

ネイチャーベージュ	ホリゾンブルー	アーバングレイ	チェリーピンク	スプリンググリーン
ベージュ	グレイ	ブラック	ブラック	ブラック



# ティルト & 背リクライニング



## REST wagon II e

利用者の「あったらいいな！」をカタチに。  
うれしい機能満載のバギーです。



この製品はQRコードで詳しい内容をご覧いただけます。



在庫製品

### ■背リクライニング



### ■ティルト



### ■エレベーターリング + 足部角度可変



### ■折りたたみ



### ■たっぷり収納アンダートレイ



### ●無段階リクライニング + ティルト

ティルト機構 座角 5度～47度  
オフセットリクライニング機構  
背座角 95度～145度、背角 80度～10度(水平から)

### ●背高さ調節機能を基本装備。

### ●体幹パッド、骨盤パッドは、高さ 50mm とハイタイプ 70mm が選択できます。

### ●ヘッドサポートやアームガードなど肌が接触しやすい部分には、肌触りが優しく通気性の良いニット生地を採用しました。

### ●レッグサポートエレベーターリング + フットサポート角度可変機構

### ●フレーム機構部品のレイアウトを変更して高さがある荷物を載せてもティルトを倒せるようになりました。

### ●張り調整式スリングシート標準装備

### ●押し手ハンドルはプッシュ式による高さ(角度)可変式

### ●座シート奥行調整式、フットサポート高さ調整式

### ●足の開き(外転)を側方からサポートできる座シートクッション

### ●アームガード標準装備

## ■オプション



日よけ



ヘッドサポート



胸ベルト、骨盤ベルト



上肢保持用テーブル



アンダートレイ



ハイタイプ  
標準 → 50mm 70mm

体幹パッド、骨盤パッド



トランクサポートベルトI型  
骨盤サポートベルト



トランクサポート  
ベルトII型



転倒防止装置



介助ブレーキ



アームサポート金具



コスモスピック



ブライトレッド



ライムイエロー



コバルトブルー



アッシュブラック

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ シルバー
■ シートカラー	



# T-wagon

荷物がたくさん載せられるティルト式のバギーです  
折りたたみサイズをコンパクトにして使いやすくなりました



受注製作

- 無段階ティルト機構  
座角 20度~65度、背座角 95度、背角 65度~20度(水平から)
- たっぴり広い収納スペースで荷物の搭載が可能
- 張り調整式スリングシート標準装備
- 押し手ハンドルはダイヤルロック式による高さ(角度)可変式
- 足の開き(外転)を側方からサポートする座シートもクッション性が向上
- 座シート奥行調整式、フットサポート高さ調整式
- アームガード標準装備

## ■ ティルト



## ■ たっぴり収納アンダートレイ



## ■ 折りたたみ



## ■ オプション



ヘッドサポートI型  
ヘッドサポートII型  
ヘッドサポート



胸ベルト、骨盤ベルト



日よけ



上肢保持用テーブル



アンダートレイ



介助ブレーキ



トランクサポートベルト・骨盤サポートベルト



転倒防止装置

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ 黒
■ シートカラー	



ネイビー



赤



ミントグリーン



青



サーモンピンク



# ティルト & 背リクライニング



## MAB<sub>e</sub>・MAK<sub>e</sub>

ティルトと背リクに加え各部角度可変機構により多様な姿勢がとれます



この製品はQRコードで詳しい内容をご覧いただけます。

MAK<sub>e</sub> ローバック仕様



受注製作

MAB<sub>e</sub> ハイバック仕様  
(オプションを取り付けた一例です)

MAB<sub>e</sub>・MAK<sub>e</sub> どちらもハイバック仕様、ローバック仕様があります。

- 無段階ティルト&背リクライニング機構(支点オフセット)  
後座角 0度~44度、背・前座角 67度~155度、背角 85度~11度(水平から)
- 座シート前方角度可変(股関節屈曲方向~伸展方向)
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 座シート奥行・フットサポート高さ・押し手高さ調節式
- レッグサポート角度可変機構(膝関節屈曲方向~伸展方向)
- フットサポート角度微調整付
- 跳ね上げ式アームサポート(オプション)
- コンパクトに折りたたみ可能
- 背高さ調節機能を基本装備
- 体幹パッド、骨盤パッドは、標準高さ 50mmとハイタイプ 70mmが選択できます。
- ヘッドサポートやサイドガードなど肌が接触しやすい部分には、肌触りが優しく通気性の良いニット生地を採用しました。
- バックサポートカバー、座面シートの芯材には除圧効果があり洗濯もしやすい立体編み物のフュージョンを採用。
- 荷台スペースを広くとったベースフレーム
- オプションでアンダートレイを準備しています。
- MAB<sub>e</sub>、MAK<sub>e</sub> ともにオプションでティルトの支点の高さを選択できます。

### MAB<sub>e</sub>

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ブラック
■ シートカラー	■コバルトブルー ■ブライトレッド ■アッシュグレイ

### MAK<sub>e</sub>

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■フラットクリーム(つやなし)
■ シートカラー	■チャコール×ベージュ

■ 無段階ティルト機構

■ 無段階背リクライニング機構

■ 前座角度可変機構(股関節)

■ レッグサポート角度可変機構(膝関節)

■ フットサポート角度可変機構(足関節)

■ シーティングピラー

■ 搭載台対応フレーム(MAB<sub>e</sub>)

■ 高さ調整式バックサポート

■ 新素材(ブライットニット)を採用

■ 高さ調整式押し手ハンドル(ダイヤルロック式)

■ 折りたたみ機構(MAB<sub>e</sub>)

### ■ オプション

胸ベルト、骨盤ベルト

胸肩ベルト

トランクサポートベルトI型  
骨盤サポートベルトI型

トランクサポートベルトII型

ヘッドサポート金具

I型 II型  
(基本仕様)

体幹パッド、骨盤パッド  
ハイタイプ 70mm  
標準 50mm

アームガード

アームサポート金具  
完成用部品  
(※木部は除く)

座クッション(セミモールド)

アンダートレイ

車載固定部品

- 日よけ
- アブソロックスキャスター
- 転倒防止装置
- 介助ブレーキ
- 上肢保持用テーブル



# 新リク車いす

リクライニングしても身体がずれない  
リクライニング式手押し型車いす



- オプション
- 介助ブレーキ
  - フットブレーキ
  - 泥よけ

受注製作

■ サイズ

M・L



■ 新方式リクライニング



■ 折りたたみ

■ 角度可変機構ダイヤルロック式



■ ダイヤルロック



- 無段階新方式リクライニング機構 前座角 5 度で固定、後座角 5 度～42 度、背角 75 度～38 度(水平から)
- バックサポート上部角度可変式(ダイヤルロック式)
- レッグサポート角度可変 スイングアウト機構
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹パッド・骨盤パッド及び低反発座クッションによるサポート調整
- フットサポート高さ・アームサポート高さ調節式
- クロスバー折りたたみ式  
(ヘッドサポート・座クッションは取り外して折りたたみます)



# PROSTAR

姿勢保持機能と随所に調整機構を備えた前方支持型の歩行器です。折りたたみ+支持部の分割により日常のフィールドも広がります。また、ひとりひとりの歩容に合わせて、サポートパッドや走行性を調整する制御部品など、オプション部品の組み合わせも可能です。



この製品はQRコードで詳しい内容をご覧いただけます。

## 基本装備



受注製作

## オプション装着例



■ ティルト



■ 前腕部・上腕部角度設定



■ サドルの高さ・角度調節



■ 体幹パッド幅を工具なしで調節可



■ 工具なしで高さ調節可



■ 折りたたみ(支持部は分割)



## ■ オプション



肘パッド



ストレート



スワロー

横型グリップ



胸部パッド



内転防止板



バンパーキャスター



直進固定装置



後輪負荷装置



後輪反転防止装置

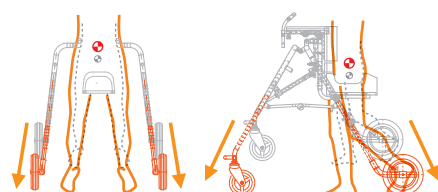
- サイズ S・M・L
- フレームカラー アイボリー
- シートカラー



ブラック

レッド

大きくなっても安心設計!!



成長にともなって、安心して使用できるようベースフレームが前後左右に広がっていく構造になっています。



# ティルト

## Pit II

ティルト機構を備え、折りたたんで手軽に持ち運べる座位保持装置です。多彩なオプションにより日常の使用場面や用途に合わせて機能を拡張できます。



この製品はQRコードで詳しい内容をご覧いただけます。

### 基本装備



在庫製品

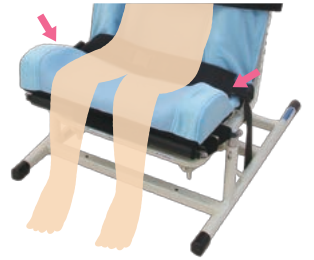
### オプション装着例



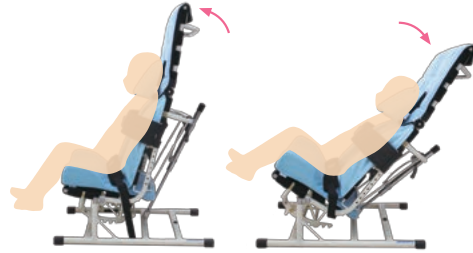
#### ■ 座シートの高さ調整



#### ■ 大腿部外転サポート



#### ■ ティルト起し・ティルト倒し 後座角5度~55度(座シートの高さを上げるとティルトの起角が少し減ります)



#### ■ 座シート前方角度可変(股関節屈曲方向~伸展方向) ヘッドサポート角度調整



### ■ オプション



トランクサポートベルト

胸肩ベルト



アームサポート



キャスター



キャスターユニット



折りたたみ



キャスター付高さ調整用台座



フットサポート・レッグサポート



テーブル



コンパクトにたたんで持ち運べるキャリングバッグ付

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ アイボリー ■ ブラック
■ シートカラー	



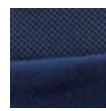
スカイブルー



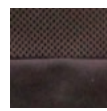
ピンク



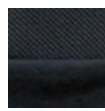
パープル



ネイビー



ブラウン



ブラック



# FABY

ひとりひとりの座る力と姿勢においてより活動しやすい姿勢の設定ができるようになりました。



この製品はQRコードで詳しい内容をご覧いただけます。



ローバック仕様



ハイバック仕様

受注製作



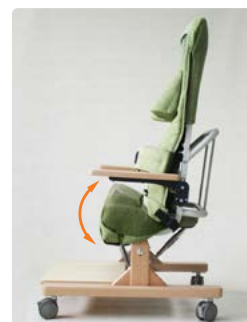
■座シートの高さ調節



■バックサポート高さ調節



■バックサポート角度可変



■座シート前方角度可変

## ■ オプション



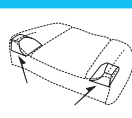
バックサポート  
ハイバック



ヘッドサポート  
I型 II型  
(基本仕様)



トランクサポートベルトI型  
骨盤サポートベルトI型



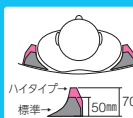
外転サポートパッド



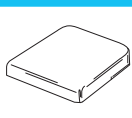
トランクサポートベルトII型  
(肩ベルト付)



胸肩ベルト



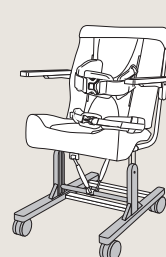
インナーパッド  
ハイタイプ  
標準→ 50mm 70mm



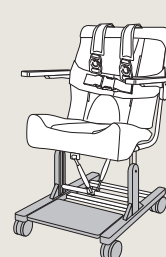
低反発クッション



①床足タイプ



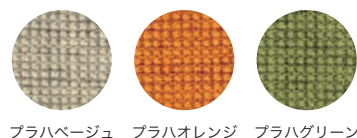
②床足タイプキャスター付



③足台タイプキャスター付

- 座シート前方角度可変による股関節の角度設定(ターンバックル式)
- 新リクライニング機構に基づいた背もたれ角度可変(ターンバックル式)
- バックサポート・座張り調節スリングシートによる張り調節
- バックサポートには体幹部と骨盤部にサポートパッドを装備
- 座張り調節は、座シート前方にウエッジと、外転パッド(オプション)によりモジュラー機能が向上
- バックサポート高さ・座高さ・座シート奥行・アームサポート高さ角度調節式

## ■ シートカラー



プラハベージュ プラハオレンジ プラハグリーン

## ■ フレームカラー



フラットクリーム (つやなし)  
フラットリーフ (つやなし)

室内空間のインテリアや本体のベースフレーム(木製)と調和する触り心地の良い生地とフレームカラーでまとめました。

■ サイズ

S・M・L・2L・3L

■ フレームカラー

■ フラットクリーム (つやなし) ■ フラットリーフ (つやなし)

■ シートカラー

■ プラハベージュ ■ プラハオレンジ ■ プラハグリーン



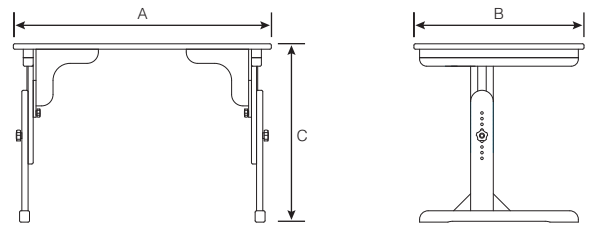
# 折りたたみテーブル

## ■折りたたみ



受注製作

- 高さ調整式
- 折りたたみ式(ノブボルト取り外し)
- 天然木を使用(天板は集成材)
- 身体の大きさに合わせて天板のカットアウトが可能



	単位	Sサイズ	Lサイズ
天板大きさ(A×B)	mm	800×600	900×600
天板厚	mm	20	20
天板高さ(C)	mm	490~610	550~710
重量	kg	8.4	9.2
折りたたみ寸法(W×D×H)	mm	800×600×150	900×600×150

■サイズ

S・L



## 背リクライニング

# Car Seat-STD

必要な機能と装備がシンプルにまとまった車載用姿勢保持装置です



この製品はQRコードで詳しい内容をご覧いただけます。

### ■ 背リクライニング機構



※基本仕様

※上記写真はオプションのスタンドを取り付けた例です

### ■ オプション



角度調整用クッション



上肢保持用テーブル



ノンスリップマット



トランクサポートベルトⅡ型



スタンド

- オプションのスタンドは、背もたれ角度が 80 度から 45 度までの 5 段階の角度設定が可能
- 胸・肩ベルトに加えてパッド付 3 点式股ベルトを装備
- バックサポートは張り調整式スリングにインナーパッド(体幹パッド・骨盤パッド)を装備
- 座シートはクッション成形によるモールドタイプ
- バックサポート高さ調整式
- 座シート奥行き調整式

本製品は車内での姿勢の安定を図るためのものです。安全にご利用いただくために、シートベルトは必ず着用ください。

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ つやけしグレー
■ シートカラー	■ ネイビー ■ レッド ■ ブラック ■ ブラウン



## 新方式リクライニング

# カーシート

姿勢保持機能を装備して車内でも快適に過ごせます



この製品はQRコードで詳しい内容をご覧いただけます。



### ■ 新方式リクライニング



### ■ オプション



角度調整用クッション



上肢保持用テーブル



3点式股ベルト

※スタンドはカーシート STD 専用部品のため、取り付けることはできません

- 新方式リクライニング構造に基づいた背座フレーム
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び座シート前方クッション付
- 座シート奥行き調節式
- 肩・胸・腰ベルト付
- オプション 角度調整用クッション

本製品は車内での姿勢の安定を図るためのものです。安全にご利用いただくために、シートベルトは必ず着用ください。

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ つやけしグレー
■ シートカラー	■ 赤×チャコール ■ 黒×チャコール ■ ベージュ×チャコール



# ティルト

## Aqua pit II

室内用座位保持装置「Pit II」を基本構造とし、  
入浴用としてさらに使いやすいデザインになりました。



この製品は QR  
コードで詳しい  
内容をご覧の  
いただけます。



在庫製品

※上記写真のヘッドサポート、体幹サポートパッド、胸ベルト、腰ベルトはオプションです



■ オプション

ヘッドサポート   体幹サポートパッド   胸ベルト・腰ベルト   レッグサポート

キャスターユニット   高さ調整用台車

- ヘッドサポートウォッシュャブルポジション機構 (洗髪時に使用)
- 背・座張り調整スリングシートによる張り調節
- シートユニットはカビにくく乾きやすいポリエステル 100% のメッシュ生地 (撥水加工処理)

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ アイボリー
■ シートカラー	■ ブルー

## ■ 姿勢保持装置関連製品

ティルト機構や各部の調節機構、そしてバックサポートを取り外して折りたたむことを念頭に開発したフレームです。ご利用者おひとりおひとりの様々な身体状況や姿勢に合わせて製作された支持部（ヘッドサポート、バックサポート、シート、フットサポートなど）をオーダーメイドで製作し、各部の継手金具（ヘッドサポート金具やアームサポート金具など）を取り付けて一台の座位保持装置になります。販売元からはフレーム部分のみの販売となります。シーティング部分は使用される方に合わせて個別に制作しなければなりません。シーティング部分まで含めたお問い合わせは各地域の補装具製作者にご相談ください。



### ティルト

## PW ポジショニングウィールチェア

屋外でも使用できるキャスター、後車輪を装備。主に学校・施設等でご利用いただくためのシーティング用フレームです



■ ティルト



■ 折りたたみ



■ 個別に対応した例



バックサポート・座シートともにモールド



バックサポートスリング張り調整、座シートモールド



■ サイズ

S・M・L・LL

■ フレームカラー

■ ゴールド

## PC ポジショニングチェア

完成用部品

名称／構造フレーム

型式／屋内用小車輪のみ

主に自宅室内用としてご利用いただくため、室内で小回りや平行移動ができるよう4輪すべてをキャスターとしています。また畳やフローリングに凹みができないよう、トータルロック式双輪タイプです。



シートの角度 (4°)



シートの角度 (45°)



テーブルを取付た状態

■ サイズ

S・M

■ フレームカラー

■ パールグレー

- 無段階ティルト機構 86度～45度
- 背座両面角調整式
- 座シート奥行・フットサポート高さ・押し手高さ調節式
- アームサポート取付穴
- 折りたたみ式

PC ポジショニングチェアは製造終了のため在庫が無くなり次第、販売終了となります。ご購入を検討される際は、弊社までお問い合わせください。

LサイズとLLサイズの販売は終了いたしました。

## きさく NJD1

取付例



機能

三ヶ所のダイヤルロックにより、頭部(ヘッドサポート)の角度、前後、高さの調節、設定がおこなえます。作業場面や食事場面での頭部の位置、また、呼吸しやすい頭部の角度・向きなど、場面に応じてフレキシブルに変更することができます。三ヶ所(軸)同時に動かすことで自由度の高い調整がおこなえます。各部ともワンタッチで解除とロックができるクイックレバーとダイヤルロックにより、簡単に調節がおこなえ、高い固定力が得られます。

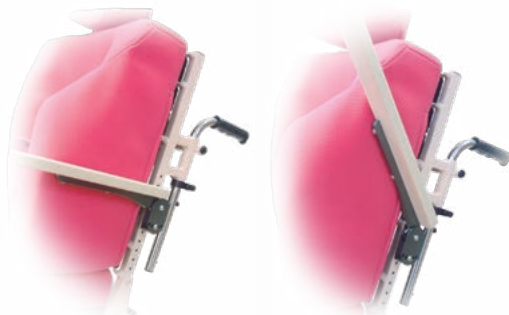
## きさく AS2



完成用部品

名称 / 継手部品  
型式 / その他 アームサポート用

取付例



機能

座位保持装置に取付可能なはね上げ式アームサポート金具。側方移乗する際にははね上げて安全に乗り移りすることができます。バックサポートの角度に応じて、アームサポートの角度も11度ピッチで5段階の調節ができます(角度の微調節はアジャスターボルトでおこなえます)。はね上げ操作において、はさみこむことを極力排除した安全性の高い設計としています。

## きさく NJ3

取付例

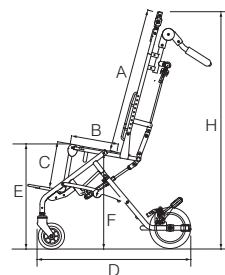


機能

バックサポート、もしくは構造フレームに受け金具等を設置し、本部品を取りつけます。前後と角度調整はボルト締結位置により設定することができます。高さ調整はノブボルトの締めこみにより設定できます。ノブボルトを緩めることで着脱も可能です。ヘッドサポートの前後・角度位置は工具でしっかりと締結することが出来るため、不用意に設定が変わることなく、高い固定力が得られます。

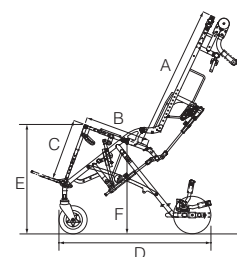
## RV-pocket II v

サイズ	背幅/座幅	A 背高	B 座奥行	C フットサポート高	E 前座高 ※ティルト角10°のとき	F 支点高	W×D×H車体寸法 (折りたたみ寸法)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	360/363	650~710	185~245	85~265	503	464	540×740×1100 (540×380×745)	12.4	約90~110
M	360/363	700~760	230~310	225~345	507	464	540×740×1140 (540×445×770)	13.4	約110~130
L	385/388	770~830	280~380	245~385	530	484	565×775×1230 (565×490×820)	14.6	約120~140
LL (後輪12in)	425/428	780~840	350~430	295~435	545	482	650×855×1240 (650×550×860)	16.6	約145~167
LL (後輪8in)	425/428	780~840	350~430	295~435	545	482	610×855×1240 (610×490×840)	15.6	約145~167



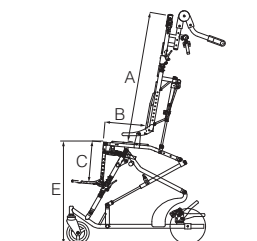
## WRB II

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 前座高	F 支点高 基本/+60mm	本体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	385	365	655~715	190~230	200~270	532	480/540	540×750×1055	540×755×480	14.8	90~110
M	385	365	705~765	240~300	230~320	542	480/540	540×750×1095	540×785×460	15.1	110~130
L	410	390	775~835	290~370	250~360	566	500/560	565×810×1165	565×850×500	16.9	120~140
LL	455	435	790~850	350~430	290~430	578	500/560	610×810×1170	610×865×480	18.1	145~170



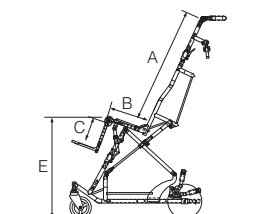
## REST wagon II e

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 前座高	本体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	420	385	680~740	180~270	200~270	575	545×785×1265	545×880×495	16.5	90~110
M	420	385	710~770	225~315	230~320	575	545×785×1300	545×910×475	16.6	110~130
L	445	410	780~840	285~395	250~360	580	570×785×1370	570×925×485	17.0	125~145



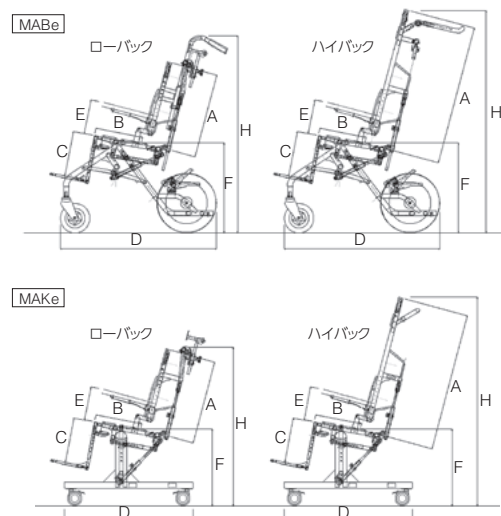
## T-wagon

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 前座高	本体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	385	385	630	200~290	80~230	595	540×775×1140	540×810×460	12.7	100~115
M	385	385	685	230~320	200~310	595	540×775×1190	540×860×460	13.7	115~130
L	410	410	760	280~390	230~380	610	565×775×1250	565×890×490	14.2	125~145



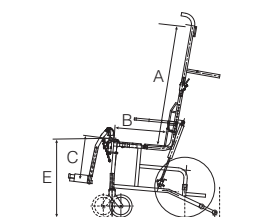
## MABe・MAKe

サイズ	背幅		A 背高(ハイバック)		A 背高(ローバック)		B 座奥行	C 足台高	E 肘掛高	
	MABe-MAKe	MABe-MAKe	MABe-MAKe	MABe-MAKe	MABe	MAKe				
S	405	365	655~715		—	320~400 360~430	190~220	120~225	170~350	
M	430	390	710~770		370~450 430~510 490~570	370~450 430~510 490~570	235~285	225~315	175~355	
L	455	415	770~830		430~510 470~550 510~590 550~630	430~510 470~550 510~590 550~630	285~355	245~355	190~370	
サイズ	F 支点高		車体寸法(全幅×全長×全高)		折りたたみ寸法(全幅×全長×全高)					
	MABe	MAKe	MABe	MAKe	MABe					
S	460	370~430	590×800×1095		575×630×1010		590×480×850			
M	460	390~450	615×800×1145		600×680×1080		615×485×850			
L	480	410~470	640×860×1215		625×750×1150		640×530×900			
サイズ	標準重量(kg)		対応身長(cm)							
	MABe	MAKe	MABe-MAKe	MABe-MAKe						
S	15	13.2	約90~110							
M	16.2	14.3	約110~130							
L	17.5	15.5	約120~140							



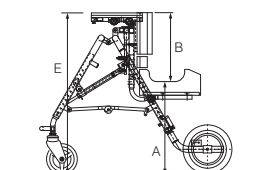
## 新リク車いす

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 前座高	本体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
M	440	440	765	365	260~	430	600×980×1270	340×840×810	19.7	—
L	460	460	860	400	300~	430	620×1040×1430	340×900×870	20.5	—



## PROSTAR

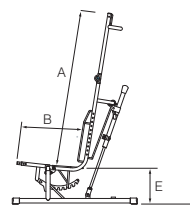
サイズ	背幅	座幅	体幹幅	A サドル高	B サドル上~ 体幹パッド上	E 天板高	本体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	—	—	180~240	280	240~345	530~640	610×655×540	610×600×370	10.0	90~110
M	—	—	200~260	380	280~430	660~840	690×770×670	690×750×430	12.0	100~130
L	—	—	240~300	470	310~460	785~985	780×910×800	780×920×540	13.5	120~140



## Pit II

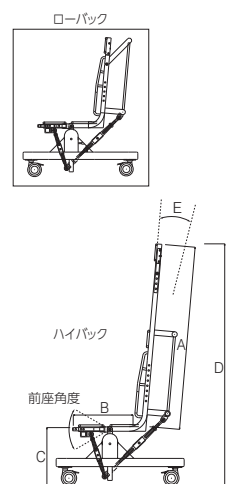
サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	※ 足台高	E 支点高	本体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	360	360	625	205~245	130~190	165~235	415×555×770	415×645×310	6.3	90~110
M	385	385	700	235~295	170~250	165~235	440×555×845	440×645×310	6.8	100~130
L	410	410	760	285~365	170~250	175~245	465×595×910	465×715×310	7.2	120~140

※オプションのレッグ・フットサポート装着時



## FABY

サイズ	背幅 座幅・座幅	A 背高	B 座奥行	C 座面高さ	D 全体高さ	E バックサポート 角度	前座角度範囲	対応身長 (cm)	木製ベース フレーム
S	ローバック	360	330~390	185~225	160~240	85°~75°	可動内の目安 (上:5°、下:8°)	90~110	③
	ハイバック		660~720						
M	ローバック	385	370~430	230~290	220~300	85°~75°	可動内の目安 (上:5°、下:8°)	110~130	① ② ③
	ハイバック		710~770						
L	ローバック	410	410~470	280~360	270~350	85°~75°	可動内の目安 (上:5°、下:8°)	120~140	① ② ③
	ハイバック		780~840						
2L	ローバック	435	460~520	350~430	360~460	85°~75°	可動内の目安 (上:5°、下:8°)	145~	① ② ③
	ハイバック		820~880						
3L	ローバック	460	510~570	410~490	400~500	85°~75°	可動内の目安 (上:5°、下:8°)	170~	① ② ③
	ハイバック		860~920						



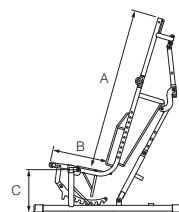
## 折りたたみテーブル

サイズ	背幅	座幅	天板幅	天板奥行	足台高	天板高	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量(kg)	対応身長 (cm)
S	-	-	800	600	-	490~610	800×600×150	8.4	-
L	-	-	900	600	-	550~710	900×600×150	9.2	-

## Aqua pit II

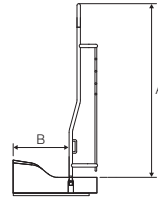
サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	※レッグ サポート長	C 支点高	本体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	360	360	625	205~245	225~285	165~235	415×555×745	415×800×290	5.8	90~110
M	385	385	700	235~295	265~355	165~235	440×555×820	440×865×300	6.6	100~130
L	410	410	760	285~365	285~375	175~245	465×595×845	465×895×300	7	120~140

※オプションのレッグサポート装着時



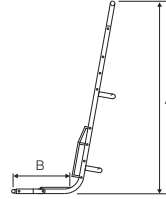
## Car Seat-STD

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	本体寸法 (全幅×全長×全高)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	390	390	665~705	205~305	420×325~400×760~800	4.5	90~110
M	390	390	750~790	265~345	420×395~430×835~875	4.8	100~130
L	410	420	780~820	295~375	450×425~460×860~900	5.1	120~140



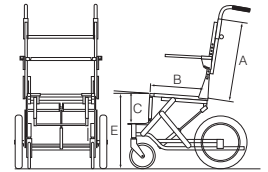
## カーシート

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	本体寸法 (全幅×全長×全高)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	370	370	690	200~245	—	4.5	90~110
M	390	390	750	240~300	—	5.1	100~130
L	410	410	810	280~370	—	5.7	120~140



## PW

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 座面高	本体寸法 (全幅×全長×全高)	※折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	400	360	365	260~360	110~230	440	565×700×830	—	10.0	—
M	430	390	435	315~415	215~300	440	590×735×915	—	11.5	—
L	465	420	500	380~520	260~360	440	625×760×915	—	12.5	—
LL	465	420	545	400~540	275~395	480	625×810×1000	—	13.0	—



※フレーム単体での寸法

## PC

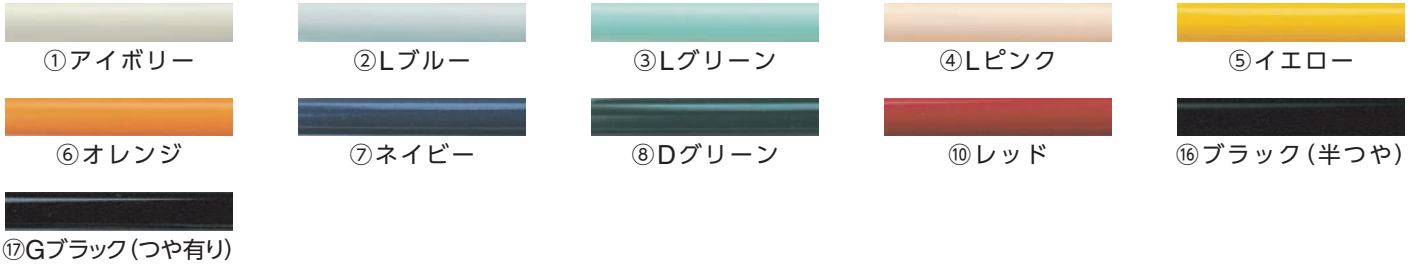
サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 座面高	本体寸法 (全幅×全長×全高)	※折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量(kg) (シート含む)	対応身長 (cm)
S	400	360	365	260~360	110~230	370	400×675×780	—	—	—
M	430	390	435	315~415	215~300	390	425×685×875	—	—	—

※フレーム単体での寸法

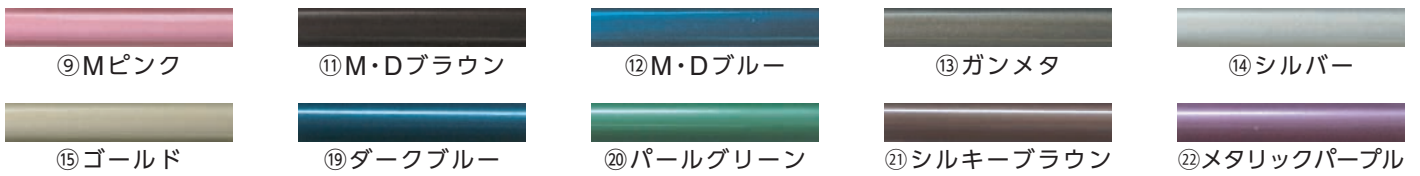
# オーダーカラー色見本

## ■ フレームカラー

### ソリッドカラー（メタリック無し）

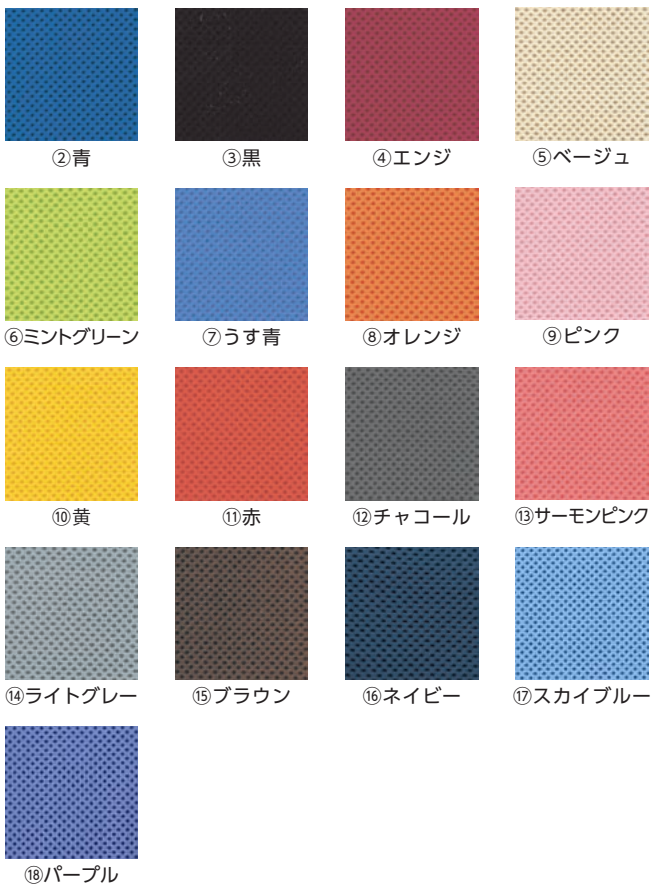


### メタリックカラー



## ■ シートカラー

### メッシュ素材



### ソフトレザー



※上記仕様は予告なく変更することがあります。また、印刷物のため、現物とは色合いが多少異なります。予めご了承ください。

「子猫の頭を撫でてみたい。」「噴水に足を浸してみたい。」

「学校のバザーに行ってお菓子を食べてみたい。」

「大好きなアイドルのコンサートに行きたい！」

「遊園地でソフトクリームを舐めてみたい。」

「いつかはお友達の家でお泊りしたい。」

日常生活のちょっとした変化にトライしてみたいくなる道具とはどうあるべきか。まず、何気なくあたり前に身構えないで使えるもの。そうでなければ日常生活上での「やってみればあたり前にできること」にさえ手が届かないのではないかと考えています。

「何気なくあたり前に」をかたちにするためには、自社の個別製作でお会いするご利用者、お医者様やセラピスト、学校の先生など多くの皆様との多職種連携からなるものづくりでの創造やチャレンジ、ならびに全国の皆様からのご要望やご指摘によるニーズの具現化。それぞれを大事に、現状をしっかりと共有して、基本に忠実に丹念に積み重ねていく作業が肝要です。

適合性や安心安全はもちろん、皆様が生活の中で難しいと感じていた「みんながしているあたり前」にトライして家族みんなで初体験ができること、そのトライした先にある今は出来ないことへの気付きと、ネクストステップが見つかることの喜び。そんな日常の喜びを皆様と、そしてものづくりを通じてお手伝いできるやり甲斐と価値を社員全員で分かち合うために努めてまいります。

## 会社概要

■ 社 名	株式会社 きさく工房
■ 代 表 者	代表取締役 西方 倫彰
■ 本社所在地	福岡県糟屋郡宇美町障子岳南5丁目10番11号
■ 電 話 番 号	TEL 092-932-6320(代表) TEL 092-932-7600(広域業販事業部) ※製品についてのお問い合わせは広域業販事業部へ TEL 092-932-6341(レンタル課) FAX 092-932-1037
■ ホームページアドレス	<a href="https://kisakukobo.jp">https://kisakukobo.jp</a>
■ 創 設	昭和50年 6月1日
■ 会 社 設 立	昭和62年 9月18日
■ 資 本 金	1000万円
■ 従 業 員 数	73名(2026年4月現在)
■ 事 業 内 容	○地域個別対応事業部 ◇シーティング車いす課 各種福祉用具および個別にオーダーメイドで 設計・製作した福祉用具・機器の販売 福岡・佐賀・大分及び周辺地域にて展開 ◇レンタル課 ※介護保険、日常生活用具、補装具対応 ○広域業販事業部 個別対応・制作・販売で培ったノウハウをもとに 開発した福祉器具・機器の全国卸販売

# 株式会社 きさく工房

〒811-2126 福岡県糟屋郡宇美町障子岳南5丁目10番11号  
TEL 092-932-7600 FAX 092-932-1037  
MAIL [info@kisakukobo.jp](mailto:info@kisakukobo.jp)  
HP <https://kisakukobo.jp>

